

14RS impactTV

取扱説明書



このたびは、(株)impactTVの製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
取扱説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使い下さい。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

Ver.1.0

impactTV

安全上のご注意

この安全のご注意では、製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や製品への損害を未然に防止する為に、いろいろな注意事項を記号で表示しています。注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示する為に、誤った取扱いをするおと生じることが想定される内容を「危険」「警告」「注意」の3つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。その表示と内容は、次のようになっています。

【危害／損害の程度とその表示】

危険 死亡や重症など危険が切迫して生じることが想定される内容です。

警告 死亡や重症などの可能性が想定される内容です。

注意 傷害や物的損害のみ発生する可能性が想定される内容です。



危険 下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大ケガにつながる場合があります。

警告 下記の注意を守らないと、火災や感電により死亡や大ケガにつながる場合があります。

内部を開けない
内部には電圧の高い部分があり、ケースを開けたり改造したりすると、火災や感電の原因となることがあります。内部の調整や設定、点検、修理はフリーダイヤルにご依頼ください。

内部に水や異物を入れない
水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。万が一、水や異物が入った時は、ACアダプタをコンセントから抜いて、フリーダイヤルにご相談下さい。

本機の上に水が入ったものを置かない
内部に水が入ると火災や感電の原因になります。

電源コードを傷つけない
電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

・設置時に製品と壁やラック(棚)などの間に挟み込みたりしない。
・電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
・重いものを乗せたり、引っ張ったりしない。
・熱器具に近づけたり、加熱したりしない。
・電源コードを抜くときは、必ずACアダプタを持って抜く。

指定されたACアダプタを使う
取扱説明書に記されているACアダプタを使用しない場合、感電や故障の原因となることがあります。

指定された電源電圧で使う
取扱説明書に記されている電源電圧で使用しない場合、火災や故障の原因となることがあります。

お手入れの際は、ACアダプタをコンセントから抜く
電源を接続したままお手入れをすると感電の原因となることがあります。

長時間使わないときは、ACアダプタを抜く
安全のため、ACアダプタをコンセントから抜いてください。

注意 下記の注意を守らないと、けがをしったり、周辺の物品に損害を与える場合があります。

不安定な場所に放置しない
くらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を十分にお確かめください。

ぬれた手でACアダプタにさわらない
ぬれた手でACアダプタの抜き差しをすると、感電の原因となることがあります。

水のある場所に置かない
水が入ったり、ぬれたり、風呂場などで使用すると、火災や感電の原因となります。雨天や降雪中の窓際での使用や、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。

湿気やほこり、油煙、湿気の多い場所、直射日光が当たる場所、熱器具の近くに置かない
火災や感電の原因となることがあります。

雷が鳴り出したら、ACアダプタに触れない
感電の原因となります。

火災や感電を防ぐ為に必ずお守りください

以下の場所には置かないでください。

- ・風通しの悪い場所。
また、布をかけるなどすると、火災や故障の原因になります。
- ・湿気やほこりの多い場所。
- ・異常に高温な場所。
- ・炎天下や夏場の窓を閉め切った自動車内は特に高温になり、放置すると変形したり、故障したりすることがあります。
- ・直射日光の当たる場所や、熱器具に近い場所。
- ・不安定な場所。
- ・湯煙や湯気のアたる場所。
- ・上向や逆さま、横倒しにしたり、重いものをのせたりしないでください。
- ・激しい振動のある場所。
- ・強力な磁気のある場所。
- ・砂地、砂浜などの砂ぼこりの多い場所。海辺や砂地、あるいは砂ぼこりが起こる場所などでは、砂がかからないようにしてください。故障の原因になるばかりか、修理できなくなる場合があります。

お手入れの仕方

- ・お手入れをする前に、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。
- ・アルコール、シンナー、ベンジンなどは使わないでください。変質したり、塗装が剥げたりすることがあります。
- ・化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。
- ・殺虫剤のような揮発のものをかけたり、ゴムやビニール製品に長時間接触させると、変質したり、塗装が剥げたりすることがあります。

万一、異常が起きたら

- 煙が出たら
- 異常な音、においがしたら
- 内部に水、異物が入ったら
- 製品を落としたりケースを破損したときは

- ① ACアダプタをコンセントから抜く
- ② 側面シール記載のシリアルNo.を控える
- ③ フリーダイヤルに連絡する

0120-4510-44

電子POP設置場所についてのご注意

本機を取付の際には設置場所に十分にご留意いただき、安全な場所に取り付けいただきますよう、お願いいたします。

電子POPは平らな金属部分に設置してください。

専用取付金具の底面にマグネットを装着しておりますので、金属に取り付けることが可能です。取付金具を水平に設置し、しっかりと固定させてください。
(※ホコリやゴミが付いていると吸着力が低下しますので、ご注意ください。)

【ご注意】

- ・上方からの負荷はかけないでください。本機が落下し、思わぬけがの原因となります。
- ・電源コードや液晶画面などに、部分的に圧力をかけないでください。故障や断線の原因となります。
- ・落下防止のため、チェーンや結束バンド等で固定されることをおすすめ致します。

はじめに

【付属品を確認する】

- ・まずは付属品の確認をしてください。
 14RS impactTV 本体 取扱説明書(本書)



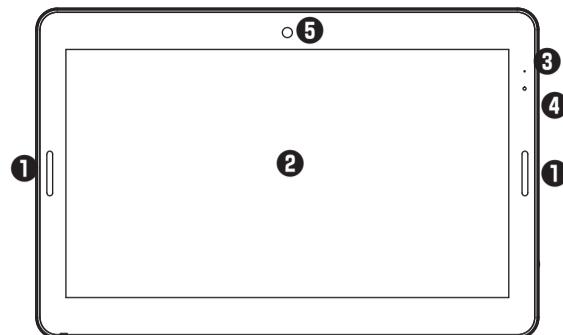
14RS 本体



取扱説明書(本書)

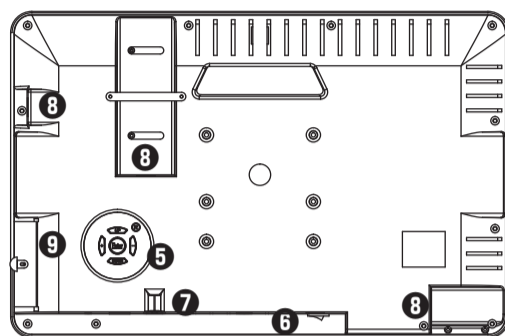
本体各部の名称

[本体表面]



- ① スピーカー
- ② LCD
- ③ ステータスLED
- ④ リモコン受光部
- ⑤ 人感センサー

[本体裏面]



- ⑥ 操作ボタン(十字キー)
- ⑦ 電源スイッチ(ON/OFF)
- ⑧ USB2.0接続端子
- ⑨ SDカードスロット

⑦ HDMIケーブル抜け防止穴

操作方法

- ① ACアダプタをコンセントに挿し、製品背面の底にある電源スイッチをONにして下さい。
- ② 再生用コンテンツが格納されていれば自動的に再生が開始されます。

※コンテンツが無い場合、「再生可能なファイルが見つかりません」という画面表示となります。

コンテンツファイルの準備と端末へのコピー

本機に格納できるコンテンツファイルの最大容量は合計で5.2GBとなります。5.2GB以上のコンテンツを使用する際にはオプションのSDカード(SDHC対応の4~3.2GB/Class4以上)を本機のSDカードスロットに挿入してください。

① 表示させたいコンテンツのファイルを準備します。再生可能なファイルの形式は本製品の仕様(※裏面参照)をご確認ください。

② USBメモリを用意し、パソコンを使用してその中に次の2種類のフォルダを作成してください。

※2つ

“impacttv14”(半角文字) …人を検知していない時に再生されるコンテンツのファイルを端末本体にコピーするためのフォルダです。

“event14”(半角文字) …人を検知した時に再生させたいコンテンツのファイルを端末本体にコピーするためのフォルダです。人感センサーをOFF設定で使用する場合には作成不要です。

③ 準備したコンテンツファイルをUSBメモリの“impacttv14”、“event14”それぞれにコピーしてください。

④ USBメモリを端末に挿入すると“USBコピーを開始します。よろしいですか?”の表示が表れますので、製品裏面のキーを操作してYESを選択します。コピーが終了したらUSBメモリを本体から外します。

※更新前のコンテンツファイルを全て消去した後にコピーが開始します。

事前にコンテンツ入りのSDカードを準備・使用する方法

① 本機はSDカードに格納されたコンテンツを再生することができます。SDカードには以下の名称のフォルダを作成し、その中に再生したいコンテンツファイルを格納して本体に実装してください。
“impacttv”(半角小文字) …通常再生コンテンツファイルの格納用
“event”(半角小文字) …人感センサー反応時再生コンテンツファイル格納用

※SDカード内に、“impacttv”、“event”両方のフォルダがある場合、“impacttv”フォルダ内のコンテンツファイルが優先して再生されます。

② SDカードの書き込み禁止ロックは必ず解除して本体に挿入してください。ロックが掛かっていると、正常に動作しません。

※ご使用になるSDカードはSDHC対応の4~3.2GB/Class4以上のものをご使用下さい。尚、ご使用されるSDカードに起因する障害については免責とさせていただきます。

※SDカードがPC用のフォーマットになっていない場合、または指定されたフォルダ名でフォルダ作成されていない場合、SDカード挿入時にエラーメッセージが表示されることがあります。

SDカードについて

① SDカードの書き込み禁止ロックは必ず解除して本体に挿入してください。ロックが掛かっていると、正常に動作しません。

十字キー操作

本機の操作は、視覚的かつ直感的に操作できるような OSD (On Screen Display) を採用しています。基本的な操作方法は次の通りです。

【ダイレクトキー操作】

・ボリューム調整の場合



十字キーの「+キー」を押すとボリュームが上がり、「-キー」を押すとボリュームが下がります。

・輝度調整の場合

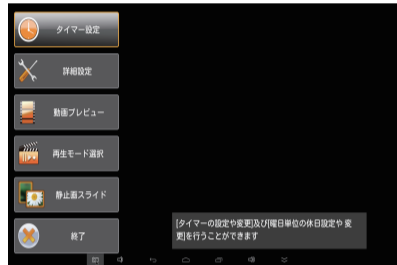


十字キーの「UPキー」または「DOWNキー」を一回押すと現在の輝度が表示されます。「+キー」と「-キー」で輝度を変更できます。

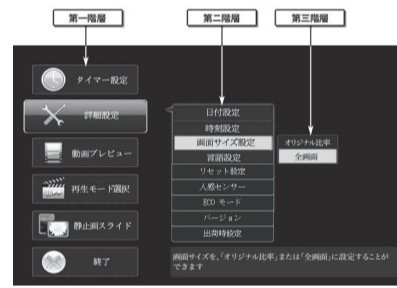
OSD 画面操作

十字キー中央の「ENTER」キーを約 2 秒長押しすると、最初に下の画面が現れ、様々な設定が可能になります。

※下の画面が現れてから約 30 秒にも操作しないと再生画面に戻ります。



各設定の操作は、下記のルールで動作いたします。

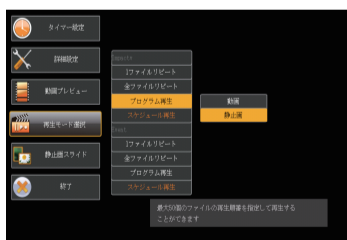


第一階層…… UP/DOWN キーで設定したい項目にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押すと第二階層に入ります。

第二階層…… UP/DOWN キーで設定したい項目にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押すと第三階層に入ります。「R (戻る) キー」を押すと、第一階層に戻ります。
※動画プレビューは、第二階層までの表示です。(第三階層はありません)

第三階層…… 各設定の変更を「ENTER キー」で確定すると、設定が完了し、第二階層に戻ります。各設定を確定せずに「R (戻る) キー」を押すと、設定は変更されずに第二階層に戻ります。

プログラム再生の使い方



① 「再生モード選択」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。

② 「プログラム再生」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。

③ 「動画」もしくは「静止画」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。

④ 操作ボタンを利用し、複数ファイルの中から、再生するファイルのみを再生する順番に選択し、最後に「確定」を選択します。

【完了】



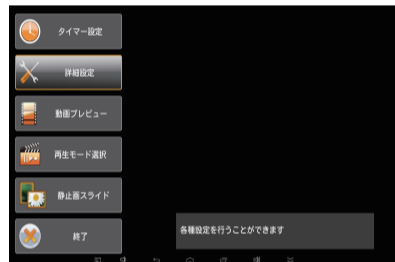
OSD メニュー一覧

タイマー設定	新規登録設定	曜日・時間登録	
	休日設定 日付設定 時刻設定	曜日登録 日付登録 時刻登録	
詳細設定	画面サイズ設定	オリジナル比率	
	言語設定	日本語 English	
	リセット設定	時間指定 OFF	
	人感センサー	オフ 近接 中距離	
	ECOモード※1	ON OFF	
	バージョン	バージョン表示	
	出荷時設定		
	ファイルリスト選択		
	再生モード選択	Impactv	
		1ファイルリピート	
全ファイルリピート			
プログラム再生		動画 / 静止画	
スケジュール再生		※2	
Event			
1ファイルリピート			
全ファイルリピート			
プログラム再生		動画 / 静止画	
スケジュール再生		※2	
静止画スライド	スライド時間選択	5/10/20/30 秒	
	スライドパターン選択	ノーマル ランダム 左右 上下 水平クロス	
	Impactv	BGM	
	Event	BGM	
終了	再生に戻る		

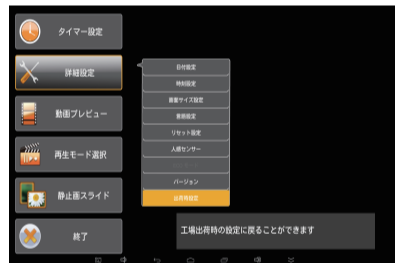
※1 ECOモードは人感センサー「ON」の時のみ、選択できます。

※2 専用のPCソフト「Schedule Maker」にて作成されたコンテンツファイルが本機に格納されている必要があります。

工場出荷に戻す場合 ~各種設定のリセット~



① 「詳細設定」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。



② 「出荷時設定」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押すと、工場出荷時の設定に戻ります。

【完了】

※工場出荷時設定内容

音量	7	画面サイズ	オリジナル比率
輝度	6	言語設定	日本語
タイマー	未設定	再生モード	全ファイルリピート

タイマー設定手順

① 「タイマー設定」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。

② 新規にタイマーを設定する場合は、「新規登録設定」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。

③ 「UP / DOWN キー」で「毎日」、または「曜日」を選択し、「Enter キー」で決定し、同様に、開始時間終了時間を選択後、「登録」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。

④ 登録をした内容は、一覧で表示されます。

⑤ 休日を設定したい場合は、「休日設定」にカーソルを合わせ、曜日を選択し、「登録」にカーソルを合わせ、「Enter キー」を押します。

【完了】

仕様

製品名称(型式)	14RS impactTV(ITV140RS)
操作方法	オリジナル十字キー、または専用リモコン(※オプション)
USB ポート	USB2.0 High Speed (480Mbps)
記録媒体	内蔵メモリ 8GB (使用可能容量7GB)
	SDカード(SDHC Class6以上推奨)
LCD	14 インチIPS 1920×1080 pixel
File Format	【動画】 推奨エンコード: MPEG2 (.mpg) 推奨解像度: 1920×1080 ビットレート: 15Mbps またはそれ以下
	【音声】 MPEG-1 Audio Layer-II / AAC / MP3、 128kbps、48kHz サンプリング、ステレオ
【静止画】	JPEG / EXIF2.2 準拠 (※2)
	※2.2M ピクセルを超える画像では再生されないことがあります。この場合には解像度 1920 × 1080 まで落として下さい。
スピーカー	3W + 3W
時計用電池	ボタン電池
電源	AC100-240V 50/60Hz
寸法・重量 (本体のみ)	幅 350mm × 高さ 230mm × 厚さ 31mm (突起部をのぞく) 約 1.2Kg
使用環境	温度 5℃ ~ 35℃ (結露無き事)

Q & A

Q: 電源を入れても再生しません。

A: 次の項目をご確認ください。

LED が、赤く点灯している場合は、タイマーが設定されていて、再生時間外である可能性があります。

Q: タイマーが設定通りに動作しません。

A: 現在時刻が正確に設定されていない可能性があります。現在時刻をご確認ください。

Q: 音声が出ません。(映像は映っている場合)

A: ボリュームが正しく調節されているかご確認ください。

Q: 24 時 (深夜 0 時) をまたぐタイマー設定ができません。

A: 以下のように2回に分けて設定する必要があります。

例) 20 時から 4 時までのタイマー設定をする場合

① 20:00 ~ 24:00

② 0:00 ~ 4:00 の2つの設定を行ってください。

Q: SD カードを入れるとエラーメッセージが表示されてしまいます。

A: エラーメッセージの内容によって、下記のように対応してください。

SD カード内の専用フォルダにファイルが無い場合、または製品仕様以外のフォーマットのファイルがある場合に下記のメッセージが現れます。



→ SD カードを抜いてファイルを確認してください。

Q: コンテンツを暗号化する場合。

A: コンテンツ暗号化ソフト (セキュアメーカー) を用意しております。詳細は営業担当にお問い合わせ下さい。

保証とアフターサービス

【無償修理保証について】

お買い上げいただきました商品についての無償修理保証は 1 年間です。保証内容は当社保証規定に準じます。

【修理について】

Q&A を見ても解決しない、明らかな異常のあるときは使用を中止し、下記フリーダイヤルまでご連絡下さい。修理についてのご案内をさせていただきます。

【製品の廃棄方法について】

当社製品は RoHS 指令に準拠しており環境汚染物質は含んでおりませんが、廃棄される場合には認可を受けている指定産業廃棄物処理業者に委託することが法律で義務付けられています。

【サポートメール】

メールアドレス : support@impacttv.co.jp

受付時間 : 10:00 ~ 17:00 (土日祝日・弊社休業日を除く)

回答時間 : 2 営業日以内に回答させていただきますが、お問い合わせの時間帯や混雑状況によりましては 2 日以上いただく場合がございます。

必要な情報 : お客様情報 (会社名・ご担当者名)
製品情報 (製品名・シリアル番号・MAC アドレス)
環境情報 (製品の LED ランプ状況・ネットワーク情報)
お問い合わせ内容

ご注意 : 携帯電話のメールアドレスは、受信容量の不足により、当社からの回答メールが正常に送信できない場合があります。また、携帯電話の迷惑メール受信拒否設定にて [support@impacttv.co.jp] を対象から解除しておいてください。

お願い : 当社からのメール回答の無断転載を禁止致します。日本語でのみサポートしております。日本国外でご利用の場合、サポートは行っておりません。

ご連絡先 0120-4510-44

返先

〒186-0011 東京都国立市谷保 1108
国立倉庫メモリエキスパート内
株式会社 impactTV 物流センター 宛